

2016年12月28日

## エアバッグ事業で、総額100億円を投資 第一段階はタイでの能力倍増

当社は、自動車用のエアバッグ事業において、2017年度から2020年度にかけて総額100億円の投資を行い、拠点の整備、生産能力の増強等を図っていきます。

第一段階として、タイの既存織布工場からエアバッグ用基布の織布工場を分離、自社化したうえで、生産能力を倍増します。

これを手始めに、グローバル市場におけるエアバッグ用ナイロン原糸および基布の供給体制を確固なものにし、さらに存在感のある企業として、お客さまの期待に応えていきます。

### 1. 当社のエアバッグ事業について

当社は、1993年に当時の蘭・アクゾ社からエアバッグ用基布のノンコート技術を取得し、エアバッグ事業に本格参入しました。従来のコート布より高生産性、低コストであるノンコート布を武器に市場での存在感を高め、国内自動車メーカーにおけるシェアでは常にリーディングポジションを維持してきました。

2001年には、東南アジアにおける自動車産業の中心地であるタイに基布生産の拠点を、2011年には中国に、2012年には北米に拠点を設立し、日本を含む世界4拠点でグローバルにエアバッグメーカーの需要に応えてきました。

一方、2014年には、ドイツの原糸メーカーであるPHP社をタイ・インドラマ社と共同で買収し、エアバッグ用ナイロン原糸の供給量では世界の4割を占める地位を確立しました。これにより、日系自動車メーカーだけでなく、世界のメーカーに原糸と基布を供給できる体制を整えました。

昨今、エアバッグメーカー再編の動きも見られる中で、当社グループに対する各主要メーカーからの要求と

期待も日増しに高まっています。エアバッグ市場は、これからも年率6%で成長するとの見通しもあり、今回の投資により、拠点の整備と生産能力の増強を行い、2017年以降の需要拡大に応える体制づくりを進めていきます。



## 2. タイにおける新会社について

当社は、タイの既存織布工場からエアバッグ用基布の織布工場を分離し、2017年1月に新会社を設立して自社化します。今後、設備投資により生産能力を倍増します。

- ・社名 TOYOBO SAHA SAFETY WEAVE CO.,LTD.
- ・所在地 49 Mu 3 Poochaosamingprai Rd., Samrongtai, Pharapradaeng, Samutprakarn 10130 Thailand
- ・資本金 10億 THB (約30億円)
- ・出資比率 東洋紡 75%、SAHAグループ 25%
- ・設立時期 2017年1月 (2017年3月事業開始)
- ・事業内容 エアバッグ用基布の製造
- ・設立の目的 今後の需要拡大の中で、顧客からの品質・開発・販売等への要求に迅速に対応するため

## 3. これからについて

当社グループは、タイへの投資を手始めとする総額100億円の投資により、アジア(日本、タイ、中国)と北米でのエアバッグ事業の位置付けを強固なものにします。また、PHPとの協力のもと、欧州での拠点整備も検討していきます。

以 上

<お問い合わせ先>

東洋紡株式会社

コーポレートコミュニケーション部

電話：06-6348-4210 FAX：06-6348-3443

e-mail：pr\_g@toyobo.jp